

重要取組シート

ICT イノベーション推進室

取組項目		行政 DX の推進
現状・課題		<p>○人口減少、高齢化の進行、厳しい財政制約等の諸課題が顕在化する中、住民サービスの向上と行政運営の効率化を実現するためには行政 DX の推進が重要である。</p> <p>○令和 5 年度に本市の DX 推進体制を構築し、令和 7 年度までの 3 年間で延べ 233 人の推進担当者「DX PRO」の育成と 220 件の業務見直し等に取り組み、職員の DX 意識の高まりや事例の創出等の成果があった。</p> <p>○今後、行政 DX をステップアップさせるため、「全職員が DX に参画できる環境整備強化」「DX 推進の人材育成強化」「これまでの取組成果を活かすこと」が必要である。</p>
取組の内容		<p>○全庁的な意識改革 全職員への研修、新規採用職員・新任課長級職員・全管理職等への階層別研修を実施</p> <p>○意識改革・現場巻き込み型施策の強化 業務改革を企画する実践型研修とあわせて、研修でまとめたプロジェクト計画書の実装を進めるため要件定義等を明確化し、予算要求のためのプロジェクト提案書の作成まで支援</p> <p>○構造改革の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 内部管理事務（会計・予算・契約・人事等）を全庁横断的に最適化するバックオフィス DX の実現に向けた課題整理等を実施 ・ 区役所への電話問い合わせを分類・分析し、市ホームページや AI チャットボット等を改善、区役所窓口改革の実現に向けて連携 <p>○現場支援体制の更なる強化 DX PRO や現場職員が抱える課題を踏まえ DX デザインアドバイザー等の外部人材を活用したサポートを実施</p> <p>○改善活動の評価・共有の仕組みの強化 DX PRO へのインタビュー・広報を通じて改善事例の全庁的な集積・共有等を実施</p>
スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> (通年) 全庁研修・階層別研修 <input type="checkbox"/> (5月) 令和 8 年度の DX 推進の取組報告 (ICT 戦略推進本部会議) <input type="checkbox"/> (5月～) プロジェクトマネジメント研修、要件定義等の予算要求支援 <input type="checkbox"/> (5月～) バックオフィス DX に係る関係部局との協議・調整 <input type="checkbox"/> (5月～) 区役所の通話分析に係る調整、事業者選定等 <input type="checkbox"/> (5月～) 外部人材を活用した DX PRO や現場職員の課題解決支援 <input type="checkbox"/> (6月～) DX PRO へのインタビュー、改善事例の広報
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> (10～12月) 要件定義等の予算要求支援 <input type="checkbox"/> (10月～) バックオフィス DX に係る課題整理等 <input type="checkbox"/> (10月～) 区役所の通話分析による市ホームページや AI チャットボット等の改善 <input type="checkbox"/> (10月～) 外部人材を活用した DX PRO や現場職員の課題解決支援 <input type="checkbox"/> (10月～) 改善事例の広報 <input type="checkbox"/> (2月) 令和 9 年度の DX 推進の取組報告 (ICT 戦略推進本部会議)

	次年度以降	<input type="checkbox"/> 全庁的な意識改革の継続 <input type="checkbox"/> 行政 DX 推進の支援の継続	
進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2030 堺市基本計画	該当する施策	4- (1) 行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上	
	寄与する KPI	my door OSAKAの利用登録者数 [現状値：2,641人 (2024年度)]	目標値 (2030 年度) 60,000 人
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 16	平和と公正をすべての人に
	寄与する KPI	-	目標値 (2030 年度) -